

取扱説明書：使用方法

Bluetoothスピーカー

wormee / WORMEE™

CBTSP-WM-BK/PK/GR

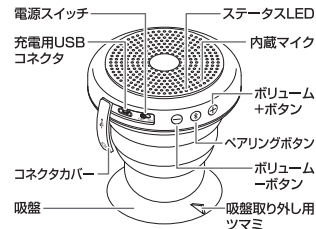
このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に本書と別紙の「はじめにお読みください」を必ずお読みください。

また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

2014/10/20

各部の名称



2

電源をオンにする

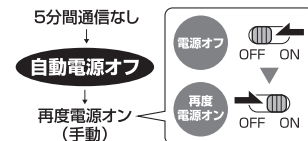
- 電源スイッチを「ON」の位置にスライドすると、約4秒程度でステータスLEDが青色点灯し、起動音が鳴り電源がオンになります。
- 電源スイッチを「OFF」の位置にスライドすると終了音が鳴り、電源がオフになります。



3

自動電源オフについて

- Bluetoothの通信が5分間なかった場合、節電のため自動的に電源がオフになります。
- 再度電源をオンにする際は、電源スイッチを一度OFFにし、再度ONの位置にスライドしてください。



4

ペアリング方法

- 初回電源投入時、WORMEEは自動的にペアリングモードになります(ステータスLEDが青色高速点滅)。
- お使いのデバイスのBluetooth設定から「WORMEE」を選択すれば、ステータスLEDが高速点滅から点灯に変わり、ペアリングが完了します。



- ペアリングを解除して他のデバイスと再度ペアリングを行う際は、本体のペアリングボタンを約3秒以上長押しします。ステータスLEDが高速点滅し、再度ペアリングが可能になります。



5

ボタン操作について

- ペアリングが完了したあとにペアリングボタンを短く1回押すと、接続したデバイスの音楽の再生・停止を行うことができます。



- ボリューム+/-ボタンで、音楽の再生音量を調整することができます。



6

ハンズフリー通話について

- 本製品とペアリング中に電話がかかってきた場合は、ペアリングボタンを1回押すと受話することができ、内蔵マイクによりハンズフリー通話ができます。
- 通話を終了する場合は、再度ペアリングボタンを押します。
- ペアリングボタンをすばやく2回押すと、直近の着信履歴の相手にリダイヤルすることができます。



7

本体を伸縮させる

本製品は胴体部分を伸縮させることができ、胴体部分を伸ばすとバスレフ効果で低音が増強されます。また、胴体を縮めると厚さ35mmのコンパクトサイズになるため、持ち運びに便利です。



※水気のあるところでは伸縮させないでください。

8

吸盤を使用して製品を平面に取り付ける

本製品は底面が吸盤になっていますので、平面に取り付けて使用することが可能です。

■取り付け時のご注意

- 凹凸のないガラス面や、表面が滑らかな場所に取り付けてください。表面が滑らかでない場合、製品が脱落するおそれがあります。
- 吸盤は時間とともに吸着力が衰えていきます。長時間取り付けたままの場合、落下防止のため1か月程度で取り外し、付け直しを行ってください。
- 取り付けの手順を守らずに取り付けを行うと吸着が不十分となり、製品が脱落するおそれがあります。次の取り付け手順をよくお読みになり、取り付けを行ってください。

9

吸盤を使用して製品を平面に取り付ける

【手順1】

取り付ける面のホコリやゴミ、油分等を取り除き、きれいな状態にしてください。

【手順2】

取り付けの際は吸盤の両端を持ち、中央部分を最初に接地させ、その後回りの部分を接地させてください。



10

吸盤を使用して製品を平面に取り付ける

【手順3】

吸盤の外周部を指でなぞり、中の空気を押し出します。



●取り外し方法

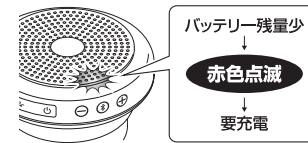
吸盤取り外し用ツマミを持って引っ張ると、簡単に取り外すことができます。

※取り外しの際は、本体の落下にご注意ください。

11

内蔵バッテリーについて

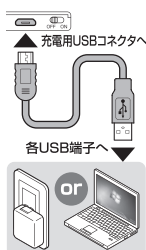
- 本製品には、500mAhのリチウムバッテリーが内蔵されています。満充電時には、約6時間の動作が可能です。
- バッテリー残量が少なくなると、ステータスLEDが赤色に点滅します。



12

充電方法

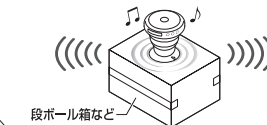
- 充電方法は、付属のUSBケーブルを充電用USBコネクタに接続し、市販のUSB-ACアダプターやPCのUSB端子に接続して充電を行ってください。
- 充電時間は、5V1AのUSB-ACアダプター使用時で、約3時間となります。
- 充電中はステータスLEDが赤色に点灯、充電が完了すると消灯します。



13

サブウーファー効果について

- 本製品は吸盤部分を接地する場所によって、低音成分が増幅する「サブウーファー効果」があります。
- ダンボール箱や木箱等、中身が空洞のものの上に置くと、効果を感じやすくなります。
- 材質によって音質が変化しますので、身近なもので色々お試しください。



14